



“たいせつ”がギュッと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO., LTD.
〒553-8553
大阪市福島区海老江1丁目1番24号
<http://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2017年8月28日



甲子園歴史館

甲子園歴史館 話題の「VR映像」第三弾が、8月29日に新登場！ ～リリーフカーを体感できる！「プロ野球リリーフカー体感VR」～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：秦雅夫）が運営する甲子園歴史館では、4月4日から阪神甲子園球場の様々な一面を圧倒的な臨場感で体感していただける「VR（バーチャル・リアリティ）映像」を導入していますが、8月29日（火）から第三弾映像として「プロ野球リリーフカー体感VR」が新登場します。

第三弾の「プロ野球リリーフカー体感VR」は、プロ野球の試合開催時に360度カメラを駆使して撮影したもので、選手がリリーフカーでグラウンドに登場する場面や、試合終了後に選手がリリーフカーでヴィクトリーランをすする場面に同乗したかのような視点で体感できる映像など、まるでプロ野球選手になったかのような臨場感溢れる映像で疑似体験していただけます。

VR映像は、あらかじめカメラで撮影した360度の映像を、専用の映像再生装置を装着することで、その場にいるような圧倒的な臨場感を体感しながら視聴できるというものです。甲子園歴史館では、当球場の様々な一面を体感していただくために、VR映像を導入しており、今後も新たなコンテンツの導入を検討していく予定です。

なお、映像は、甲子園歴史館の「甲子園ひろば」コーナーに設置している映像端末で視聴いただけます。

「プロ野球リリーフカー体感VR」の概要は、次のとおりです。



<参考画像（映像はイメージです。）>

【「プロ野球リリーフカー体感VR」の概要】

- 【開始日時】 8月29日（火）
- 【場 所】 甲子園歴史館「甲子園ひろば」コーナー
- 【タイトル】 「プロ野球リリーフカー体感VR」
- 【端末数】 3台
- 【映像時間】 約2分30秒

【利用方法】 スタッフの案内により、専用の映像再生端末をセットすると視聴いただけます。

【利用料】 甲子園歴史館入館料に含まれます（別途料金は不要）。

※ これまでに導入した「甲子園空中散歩（映像時間：2分15秒）」、「高校野球入場行進VR（映像時間：3分）」も引き続き、視聴いただけます。

以 上

◆ 甲子園歴史館 営業のご案内 ◆

<営業時間> 午前10時～午後6時（デーゲーム開催日は午前9時～午後6時。11月から2月までは午前10時～午後5時）

※入館は閉館時間の30分前まで

※催し物の開催等により変更する場合があります。

<休館日> 月曜日（試合開催日、祝日を除く。）、年末年始

※その他、館内メンテナンス等による閉館の場合あり

<入館料> おとな600円、こども300円（いずれも税込み）

<場 所> 阪神甲子園球場 外周16号門横

◎お問 合 せ 0798-49-4509（営業時間と同じ。）

◎ホームページ <http://www.koshien-rekishikan.com>